令和4年度養正地域 地区懇談会(要旨)

1 概要

- 【テーマ】 令和4年度主要事業について
 【日時】 令和4年5月16日（月） 19：00～
 【場所】 養正小学校体育館

2 おもな意見

①本庁舎移転に関するパブリック・コメントの回答について

回答（総務課長）37人からのパブリック・コメントがあり、約100件のご意見をいただきました。概要については、市議会へ説明する予定ですが、詳細の公表は、現在、精査しています。

②本庁舎の建て替えは老朽化のためと言われますが名古屋市役所は昭和8年竣工で現在も使われています。

回答（総務課長）名古屋市役所は国の重要文化財に指定されており、簡単に比較はできません。また、現庁舎は、今後、長期にわたり市役所に求められる機能を果たしていくことは困難と考えます。

③ウクライナ問題、円安、物価の上昇がありますが、本庁舎の建て替えは当初の予定予算でできますか。

回答（総務課長）今後、社会情勢がどのように変化していくのか不透明なため、現時点で将来の物価は判断できません。現時点では52億円の建設費を見込んでいます。

④本庁舎を駅北に建設した場合の駐車場の場所および維持管理費を教えてください。

回答（総務課長）庁舎建設予定地に隣接する民間所有地を借り上げ、立体駐車場を新設する案では、年間22,620千円の費用（維持管理費を含む）となりますが、駅北立体駐車場を転用する案では、年間8,386千円と試算しています。

⑤本庁舎移転に反対です。耐震性を移転の理由に挙げますが、十分耐えうると思います。防災拠点は駅北庁舎で十分だと思います。道路を整備する前に駅北に新庁舎ができれば交通網が大変混雑します。駅前の一等地にはもっと賑わいを創出できる商業施設を作ったほうが良いと思います。

回答（市長）今の耐震指標（0.63）で地震がきてもつぶれない、市役所としての業務を遂行できるというのであれば、その根拠を示してください。本庁舎には、災害が起きた時にすぐ業務を遂行する建設部や水道部があります。大きな災害が起きた時に市民の皆さんをお守りする拠点となることを考えて庁舎の建て替えに踏み切りました。

新庁舎の上階に商業施設を持つことも検討しておりましたが、駅南に商業施設ができることもあり、難しい状況です。現在多くの催しが開催されている虎渓用水広場と庁舎を一体的に使うなど、市民にとって賑わいの場になるようにしたいと考えております。

- ⑥本庁舎建設について費用対効果を考え、長く時間をかけるのであれば良いものを作ってください。

回答（市長）ご意見としてしっかり承っております。

- ⑦音羽小田線が抜本的な交通渋滞の軽減につながるとは考えられません。以前、アンダーパスは水害に弱いと言っていましたが、今回アンダーパスを進めるのはなぜですか。

回答（市長）駅北の交通緩和策として大踏切を太鼓橋で渡る白山豊岡線と音羽小田線のどちらが良いかの議論を重ねた結果、音羽小田線の方が市の渋滞の緩和に寄与するという結論に達しました。音羽小田線に関しては、線路の上に太鼓橋をかけることが技術的に困難なため、現在の道路を左右に広げ、下をくぐるアンダーパスとし、令和9年度完成を目指しています。

- ⑧子育て世代の意見がもっと届くようにしてほしいです。小学校では教員の数が少なく教員が疲弊しています。小学校の教育環境整備にもっと力を入れてほしいです。

回答（市長）地元のPTAからも意見を伺いながら教育環境の整備を進めています。

- ⑨土地がなくて企業が誘致できないとききましたが、もっと企業を誘致したり、新しくできる駅北庁舎に子育て施設やお年寄りの集う場所を整備したり、外に多治見をPRして移住する人を増やし、街を盛り上げてほしいです。

回答（市長）土地がないから企業誘致をしていないということはないです。粘土鉱山の跡地を利用し、企業誘致を精力的に進めております。

- ⑩本庁舎の建て替えについては、早く結論を出して進めてほしいです。アクセスなどを考えれば駅北にあるほうが良いと思います。旧庁舎の跡地には建物を建てるより人に住んでもらえるような住居や福祉施設などが入った複合施設にした方が良いと思います。

回答（市長）建て替えについての決定権は市議会が持っています。皆さんの意見をしっかりきいて6月議会に臨んでまいります。跡地利用、川南の活性化については市民主導で議論していただいています。

- ⑪パブリック・コメントは広報に載っていても知らない人が多く、市民に周知されていないのではないのでしょうか。パブリック・コメントのホームページに関しては誰がどれだけアクセスしているのか分析が必要だと思います。

回答（市長）パブリック・コメントについてはこれまで以上に努力してまいります。